



令和4年度
LEIOのちくかんリース事業
(令和4年4月～令和5年3月)

一般財団法人畜産環境整備機構



令和4年度 LEIOのちくかんリース事業について

畜産高度化支援リース事業を中心に以下のリース事業を実施します

○ 畜産高度化推進リース事業 ((独) 農畜産業振興機構 (ALIC) の補助事業)

① 畜産高度化支援リース事業

【貸付枠：28億円】

環境リース

【貸付枠：6億円】

経営リース

簡易牛舎リース

食肉リース

生乳リース

【貸付枠：22億円】

○ 旧 畜産高度化 支援補完リース事業

③ 畜産ICTリース (国)

【畜産経営体生産性向上
対策事業(畜産ICT事業)
※旧楽酪リース】

② 畜産クラスターリース (国)

【畜産・酪農収益力強化整備等
特別対策事業(畜産クラスター
事業)】のうち機械導入事業

④ 楽酪GOリース (ALIC)

【酪農労働省力化推進施
設等緊急整備対策事業(楽
酪GO事業)】

- ・ 国またはALICの事業にリース事業者として参加
- ・ ②～④の事業実施主体は中央畜産会

②～④については、令和2年11月から貸付け申込みを受付中

畜産高度化支援リース事業の種類

◇ 環境リース（令和3年度貸付実績：2.6億円）

- 借受者：畜産農家、農協等
- 貸付機械：
 - ① 家畜ふん尿処理施設等
 - ② 臭気の脱臭処理施設等
 - ③ 飼養衛生管理基準の遵守に必要な施設等

※環境リースでは、原則として、お客様による保証保険料、損害保険料の実質負担がありません。当機構が負担します。

令和4年度
貸付枠
6億円

◇ 経営リース（令和3年度貸付実績：9.3億円）

うち 畜産クラスター 0.4億円、畜産ICT 0.2億円、楽酪GO 1.4億円

- 借受者：畜産農家、農協等
- 貸付機械：
 - ① 家畜ふん尿処理施設等
 - ② 飼料の生産、給与等施設等
 - ③ 家畜飼養管理等施設等
 - ④ 6次産業化に関する施設等

令和4年度
貸付枠
22億円

◇ 食肉リース（令和3年度貸付実績：2.6億円）

- 借受者：食肉販売店、業務用卸、食肉センター等
- 貸付機械：
 - ① 食肉の加工、販売及び畜産副産物の処理に必要な施設等
 - ② 食肉処理等施設等

◇ 生乳リース（令和3年度貸付実績：0.6億円）

- 借受者：集送乳業者、乳製品製造業者等
- 貸付機械：
 - ① 集送乳に必要な施設・設備等
 - ② 乳製品製造に必要な機械等

【畜産経営者の皆様】

クラスターリース、畜産ICTリース及び楽酪GOリースは
「経営リース」の枠内で一体的に実施しています！

★クラスターリース、畜産ICTリース及び楽酪GOリースは、令和2年11月から
畜産高度化支援リース事業(経営リース)と一体的な実施が可能になったこと
により、一層利用しやすくなりました。

- ① 「経営リース」で貸付契約を締結していただくことになりますが、そのほかは基本的にこれまでの貸付契約の内容・手続きと変わりありません。
- ② 令和2年度まで「補完リース事業」単独で行っていた場合に比べて、附加貸付率が大幅に軽減されています。
参考；附加貸付料率 1.75% (令和2年10月末までの契約)
⇒ 0.70% (令和2年11月以降の契約：令和4年7月28日現在)

貸付枠：畜産高度化支援リース事業の枠内で実施